

# 社協ボランティアサポーター

ボランティアセンターでは、LINEのオープンチャットを活用し、社協と個人のゆるやかなつながりを目的とした社協ボランティアサポーターを運用しています。

## 📌 お困りスマホ相談グループ（お困りスマホ相談に協力）

### スマホの困りごとに寄り添う 相談できる場を地域につくる

地域にはスマホの操作のことで困っている方がいます。「人とつながりたくても操作できない」「身近に相談できる人がいない」など様々です。

気軽に相談できる地域の居場所となるように、また相談をきっかけに社協のことを知ってもらうように「お困りスマホ相談」をサポートと一緒に毎月実施しています。



## 📌 キッチンカー子ども食堂グループ（子ども食堂に関する活動に協力）



### 食の提供と居場所の子ども食堂 安心して参加できる場をつくる

地域には居場所を求めている子ども、ごはんを3食食べることができない子どもがいます。「学校には行けない」「通える場所がない」など様々です。

子どもの居場所や食の提供を目的に、また活動を通じて企業や関係団体、農家などと連携を図り、サポーターと一緒に活動しています。

## 📌 ボランティア啓発・情報共有グループ（社協に関する取り組みを応援）

### ボランティアの取り組みを応援 情報でつながる、ゆるやかな形

地域には何かできることで協力したいという方がいます。「社協の情報は知りたい」「何かしらの情報はほしい」など様々です。

社協やボランティアのことなどの情報発信を目的に、また時代に応じた取り組みを行い、サポーターに連絡を取りながら一緒に活動しています（現在、能登半島支援募金を毎月実施中）



## 📌 ICT広報啓発グループ（動画撮影・動画編集・動画素材などで協力）



### 取り組みを分かりやすく ICTを活用 動画で魅力を発信

地域には自分のできることで協力したい方がいます。「カメラ撮影が得意」「動画制作などの機器を持っている」など様々です。

現在はYouTubeなどの利用も多くなり動画での情報発信も求められていることから、サポーターと撮影から動画編集まで一緒に活動しています。

